

当会賛助会員の北海道電力（株）（札幌市）が、
平成31年2月6日(水)付の、日刊工業新聞に紹介されました。

ドローン活用モニター実証 道内自治体・企業など対象

北海道電とスカイマティクス

し出し、操縦・代行サービスを行う。

用途として、災害発生に備えた地形状況の確認や農地の整備状況の確認、工事現場での資材把握などを想定する。募集期間は3月29日まで。実証期間は2月6月末頃。クラウドサービスは無料、ドローンの貸し出しと操縦・撮影代行サービスは税別10万円で行う。

北電は送配電設備の保守作業などでドローンの利用を研究してきたが、広大な北海道ではさまざまな分野で活用できると判断。ドローン活用サービスに乗り出すことにした。

【札幌】北海道電力とスカイマティクス（東京都中央区）は飛行ロボット（ドローン）活用サービスの展開に向け、モニター実証を始める。北海道内の自治体や法人、各種団体が対象。撮影画像から3次元データを自動作成するクラウドサービスやドローンの貸